



2024年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 八千代工業株式会社

コード番号 7298 URL <https://www.yachiyo-ind.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 可知 浩幸

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 管理本部長 (氏名) 濱田 健二 (TEL) 04-2955-1211

四半期報告書提出予定日 2023年11月10日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	90,017	△0.9	4,414	△14.2	6,564	△14.1	4,035	△17.5	3,197	△24.7	7,923	△17.2
2023年3月期第2四半期	90,834	21.8	5,144	30.9	7,639	92.2	4,888	127.6	4,244	159.2	9,567	565.1

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	133.48	—
2023年3月期第2四半期	177.25	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	148,300	91,565	75,741	51.1
2023年3月期	142,297	84,937	69,759	49.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当 たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	174,000	△7.6	9,500	△13.2	9,200	△25.4	4,900	△34.9	3,300	△44.7	137.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名） ー 、除外 一社（社名） ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	24,042,700株	2023年3月期	24,042,700株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	89,341株	2023年3月期	89,322株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	23,953,373株	2023年3月期2Q	23,946,044株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した予想であり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は様々な要因の変化により、記載の業績予想とは大きく異なる結果となり得ますことをご承知おきください。

なお、上記予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の売上収益は、日本及びアジアでの新型コロナウイルス感染症による受注の減少からの持ち直しや、米州での半導体供給不足による受注の減少からの持ち直しはあったものの、中国での受注の減少や機種構成差などにより、900億1千7百万円と前年同期に比べ8億1千8百万円、0.9%の減収となりました。利益につきましては、営業利益は、中国での受注の減少や機種構成差などにより、44億1千4百万円と前年同期に比べ7億3千1百万円、14.2%の減益となりました。税引前四半期利益は、為替差益の減少などにより、65億6千4百万円と前年同期に比べ10億7千5百万円、14.1%の減益、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、31億9千7百万円と前年同期に比べ10億4千7百万円、24.7%の減益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(日本)

日本においては、売上収益は、四輪部品の受注の減少はあったものの、二輪部品での新型コロナウイルス感染症による受注の減少からの持ち直しなどにより、131億1千2百万円と前年同期に比べ11億4千8百万円、9.6%の増収となりました。税引前四半期利益は、受注の減少や、販売費及び一般管理費の増加などにより、4億6千3百万円と前年同期に比べ6億2千6百万円、57.5%の減益となりました。

(米州)

米州においては、売上収益は、半導体供給不足による受注の減少からの持ち直しや、ヤチヨ マニュファクチュアリング オブ アメリカ エル エル シー (米国) において2022年11月から生産を開始したパノラマサンルーフの増収影響などにより、242億3千4百万円と前年同期に比べ66億5千9百万円、37.9%の増収となりました。税引前四半期利益は、為替差益の減少はあったものの、受注の増加や、パノラマサンルーフによる増益影響及びユー エス ヤチヨ インコーポレーテッド (米国) において製品保証引当金戻入額を計上したことなどにより、20億9千万円と前年同期に比べ22億6千4百万円の改善となりました。

(中国)

中国においては、売上収益は、受注の減少や機種構成差などにより、183億3千8百万円と前年同期に比べ100億2千7百万円、35.3%の減収となりました。税引前四半期利益は、原価改善効果はあったものの、受注の減少や機種構成差などにより、20億7千5百万円と前年同期に比べ28億9千2百万円、58.2%の減益となりました。

(アジア)

アジアにおいては、売上収益は、新型コロナウイルス感染症による受注の減少からの持ち直しや、為替換算上の増収影響などにより、343億3千3百万円と前年同期に比べ14億2百万円、4.3%の増収となりました。税引前四半期利益は、受注の増加などにより、19億9千7百万円と前年同期に比べ3億4千4百万円、20.8%の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、1,483億円と前年度末に比べ60億3百万円の増加となりました。増加した要因は、営業債権及びその他の債権が15億8千9百万円減少したものの、現金及び現金同等物が25億5千7百万円、棚卸資産が17億6百万円増加したことなどによるものであります。

負債合計は、567億3千5百万円と前年度末に比べ6億2千5百万円の減少となりました。減少した要因は、営業債務及びその他の債務が23億1百万円増加したものの、借入金が35億3千万円、引当金が9億9千万円減少したことなどによるものであります。

資本合計は、915億6千5百万円と前年度末に比べ66億2千7百万円の増加となりました。増加した要因は、その他の資本の構成要素が31億9千万円、利益剰余金が27億8千9百万円増加したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、有形固定資産の取得による支出30億8千2百万円、短期借入金の純減額26億7百万円、法人所得税の支払額21億2千2百万円などはあったものの、税引前四半期利益65億6千4百万円、減価償却費及び償却費42億2千4百万円、営業債権及びその他の債権の減少額36億5千8百万円などにより、292億3千7百万円となり、前年度末に比べ25億5千7百万円増加しました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの前年同期に対する増減要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、法人所得税の支払額21億2千2百万円などはあったものの、税引前四半期利益65億6千4百万円、減価償却費及び償却費42億2千4百万円、営業債権及びその他の債権の減少額36億5千8百万円などにより、前年同期に比べ29億8千1百万円増加し、100億7千万円（前年同期は70億8千9百万円の収入）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は、有形固定資産の取得による支出30億8千2百万円、定期預金の預入7億5千7百万円などにより、前年同期に比べ8千万円増加し、40億2千1百万円（前年同期は39億4千1百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は、短期借入金の純減額26億7百万円、配当金の支払額12億9千7百万円などにより、前年同期に比べ16億9千4百万円増加し、51億5千1百万円（前年同期は34億5千7百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月15日の決算発表時に公表いたしました業績予想を変更しておりません。なお、予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後様々な要因の変化によって大きく異なる結果となる可能性があります。今後修正の必要性が生じた場合は、適時かつ適切に開示してまいります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	26,679	29,237
営業債権及びその他の債権	36,320	34,731
その他の金融資産	4,862	5,983
棚卸資産	15,424	17,130
その他の流動資産	1,207	1,547
流動資産合計	84,492	88,629
非流動資産		
有形固定資産	48,376	50,038
無形資産	2,876	2,712
使用権資産	724	701
その他の金融資産	1,007	1,066
繰延税金資産	1,945	2,269
退職給付に係る資産	2,582	2,583
その他の非流動資産	295	301
非流動資産合計	57,805	59,671
資産合計	142,297	148,300

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	27,688	29,989
借入金	7,138	4,608
その他の金融負債	746	813
未払法人所得税	775	969
引当金	1,724	727
その他の流動負債	5,238	5,934
流動負債合計	43,310	43,040
非流動負債		
借入金	1,000	—
その他の金融負債	487	480
退職給付に係る負債	6,510	6,673
引当金	85	93
繰延税金負債	5,486	5,978
その他の非流動負債	482	471
非流動負債合計	14,050	13,695
負債合計	57,360	56,735
資本		
資本金	3,686	3,686
資本剰余金	3,503	3,505
利益剰余金	52,882	55,671
自己株式	△53	△53
その他の資本の構成要素	9,742	12,933
親会社の所有者に帰属する持分合計	69,759	75,741
非支配持分	15,178	15,824
資本合計	84,937	91,565
負債及び資本合計	142,297	148,300

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上収益	90,834	90,017
売上原価	△78,412	△77,558
売上総利益	12,422	12,459
販売費及び一般管理費	△6,142	△6,219
研究開発費	△1,363	△1,521
その他の収益	248	158
その他の費用	△20	△463
営業利益	5,144	4,414
金融収益	2,586	2,174
金融費用	△92	△24
税引前四半期利益	7,639	6,564
法人所得税費用	△2,751	△2,529
四半期利益	4,888	4,035
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	4,244	3,197
非支配持分	644	837
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	177.25	133.48

要約四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期利益	4,888	4,035
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の純変動	△1	103
純損益に振り替えられることのない項目 合計	△1	103
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	4,679	3,785
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	4,679	3,785
その他の包括利益合計	4,678	3,888
四半期包括利益	9,567	7,923
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	8,126	6,388
非支配持分	1,440	1,535

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
2022年4月1日残高	3,686	3,500	47,356	△60
四半期包括利益				
四半期利益			4,244	
その他の包括利益				
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資 産の純変動				
在外営業活動体の換算差額				
四半期包括利益合計	—	—	4,244	—
所有者との取引等				
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				7
剰余金の配当			△288	
株式報酬取引		△2		
所有者との取引等合計	—	△2	△288	7
2022年9月30日残高	3,686	3,499	51,313	△53
2023年4月1日残高	3,686	3,503	52,882	△53
四半期包括利益				
四半期利益			3,197	
その他の包括利益				
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資 産の純変動				
在外営業活動体の換算差額				
四半期包括利益合計	—	—	3,197	—
所有者との取引等				
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				
剰余金の配当			△408	
株式報酬取引		2		
所有者との取引等合計	—	2	△408	△0
2023年9月30日残高	3,686	3,505	55,671	△53

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			合計	非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計			
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	在外営業活動体の換算差額				
2022年4月1日残高	241	7,860	8,101	62,583	13,816	76,399
四半期包括利益						
四半期利益				4,244	644	4,888
その他の包括利益						
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	△1		△1	△1		△1
在外営業活動体の換算差額		3,883	3,883	3,883	797	4,679
四半期包括利益合計	△1	3,883	3,882	8,126	1,440	9,567
所有者との取引等						
自己株式の取得				△0		△0
自己株式の処分				7		7
剰余金の配当				△288	△823	△1,111
株式報酬取引				△2		△2
所有者との取引等合計	—	—	—	△283	△823	△1,106
2022年9月30日残高	240	11,743	11,983	70,426	14,434	84,860

2023年4月1日残高	276	9,466	9,742	69,759	15,178	84,937
四半期包括利益						
四半期利益				3,197	837	4,035
その他の包括利益						
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	103		103	103		103
在外営業活動体の換算差額		3,087	3,087	3,087	698	3,785
四半期包括利益合計	103	3,087	3,190	6,388	1,535	7,923
所有者との取引等						
自己株式の取得				△0		△0
自己株式の処分				—		—
剰余金の配当				△408	△889	△1,297
株式報酬取引				2		2
所有者との取引等合計	—	—	—	△406	△889	△1,295
2023年9月30日残高	379	12,554	12,933	75,741	15,824	91,565

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	7,639	6,564
減価償却費及び償却費	4,133	4,224
金融収益	△2,586	△2,174
金融費用	92	24
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△37	3,658
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,142	△705
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△776	725
引当金の増減額(△は減少)	△584	△1,137
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	70	50
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	7	△1
その他(純額)	484	693
小計	9,583	11,919
利息及び配当金の受取額	198	296
利息の支払額	△77	△23
法人所得税の支払額又は還付額	△2,615	△2,122
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,089	10,070
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,998	△3,082
有形固定資産の売却による収入	53	83
無形資産の取得による支出	△404	△261
定期預金の預入又は払戻(純額)	△1,587	△757
その他(純額)	△4	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,941	△4,021
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,098	△2,607
長期借入金の返済による支出	△1,000	△1,000
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の処分による収入	7	—
親会社の所有者への配当金の支払額	△288	△408
非支配持分への配当金の支払額	△823	△889
その他(純額)	△254	△246
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,457	△5,151
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△308	898
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,832	1,659
現金及び現金同等物の期首残高	32,253	26,679
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,777	29,237

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は次のとおりであります。

前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	米州	中国	アジア	その他の地域	計		
売上収益								
外部顧客への売上収益	11,964	17,575	28,364	32,931	—	90,834	—	90,834
セグメント間の内部売上収益	4,379	13	652	997	—	6,043	△6,043	—
合計	16,343	17,589	29,017	33,928	—	96,877	△6,043	90,834
セグメント利益(△損失) (税引前四半期利益又は損失)	1,089	△174	4,967	1,653	1	7,537	103	7,639

(注) 1 「調整額」の内容は、次のとおりであります。

(1) 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。

(2) セグメント利益(△損失)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

2 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	米州	中国	アジア	その他の地域	計		
売上収益								
外部顧客への売上収益	13,112	24,234	18,338	34,333	—	90,017	—	90,017
セグメント間の内部売上収益	5,301	—	1,571	1,278	1	8,152	△8,152	—
合計	18,413	24,234	19,909	35,611	1	98,169	△8,152	90,017
セグメント利益 (税引前四半期利益)	463	2,090	2,075	1,997	0	6,626	△62	6,564

(注) 1 「調整額」の内容は、次のとおりであります。

(1) 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。

(2) セグメント利益の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

2 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

(重要な後発事象)

(本田技研工業株式会社による当社株式に対する公開買付けの実施)

当社は、2023年10月4日開催の取締役会において、当社の支配株主である本田技研工業株式会社（以下、「公開買付者」という。）による当社の普通株式（以下、「当社株式」という。）に対する公開買付け（以下、「本公開買付け」という。）に関して、本公開買付けに賛同の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対して、本公開買付けへの応募を推奨する旨を決議いたしました。

上記取締役会決議は、本公開買付け及びその後の一連の手続により、公開買付者が当社を完全子会社化することを条件として、当社が当社連結子会社である合志技研工業株式会社の株式を公開買付者に譲渡すること、当社が公開買付者グループ（公開買付者及びその連結子会社並びに持分法適用関連会社を総称していう。）の所有するヤチヨ ド ブラジル インダストリア エ コメルシオ デ ペサス リミターダ（ブラジル。議決権保有割合：25.0%）の株式の全てを取得すること、ヤチヨ インディア マニュファクチュアリング プライベート リミテッド（以下、「YIM」という。インド。）の株式について当社（議決権保有割合：88.2%）及び公開買付者グループに属するAsian Honda Motor Co., Ltd.（以下、「ASH」という。議決権保有割合：11.8%）の所有する株式の全てをSamvardhana Motherson International Limited（以下、「マザーサン・インターナショナル」という。）に譲渡すること（以下、「YIM株式譲渡」という。）、当社株式が上場廃止となる予定であること並びに公開買付者が当社株式の81%をSMRC Automotive Holdings Netherlands B.V.（以下、「マザーサン」という。マザーサン・インターナショナル傘下のSMRC Automotives Techno Minority Holdings B.V.を親会社に有する。）に譲渡することを前提として行われたものであります。

なお、当社は2023年10月4日付で、公開買付者及びマザーサンとの間で締結している契約のうち、YIM株式譲渡のストラクチャーに関する部分の変更を行うことについて、公開買付者及びマザーサン・グループ（マザーサン・インターナショナルが資本関係を有する全ての会社で構成される企業集団を総称していう。）と合意いたしました。当社は、2023年7月4日時点においては、ASHの所有するYIMの株式の全てを取得することを予定しておりましたが、YIM株式譲渡のストラクチャー変更後は、YIMの株式について当社及びASHの所有する株式の全てをマザーサン・インターナショナルに譲渡することを予定しております。

詳細につきましては、2023年10月4日に公表いたしました「支配株主である本田技研工業株式会社（証券コード：7267）による当社株式に対する公開買付けに関する賛同の意見表明及び応募推奨のお知らせ」をご参照ください。

1 公開買付者の概要

(1)名称	本田技研工業株式会社
(2)所在地	東京都港区南青山二丁目1番1号
(3)代表者の役職・氏名	取締役 代表執行役社長 三部 敏宏
(4)事業内容	二輪事業、四輪事業、金融サービス事業、パワープロダクツ事業及びその他の事業
(5)資本金	86,067百万円(2023年9月30日現在)

2 異動する子会社の概要

(1)名称	合志技研工業株式会社
(2)所在地	熊本県合志市豊岡1280
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 志賀 幸光
(4)事業内容	二輪車、四輪車、汎用製品等の金属部品及び樹脂成形部品の製造
(5)資本金	500百万円(2023年9月30日現在)

(1)名称	ヤチヨ インディア マニュファクチュアリング プライベート リミテッド
(2)所在地	SPL-1(C), Tapukara Industrial Area, Khushkhara District Alwar 301707, Rajasthan, India
(3)代表者の役職・氏名	社長 清水 隆
(4)事業内容	自動車部品の製造及び販売
(5)資本金	1,100百万インドルピー(2023年9月30日現在)

3 本公開買付けの概要

(1) 買付け等の期間

2023年10月5日(木) から2023年11月20日(月) まで(31営業日)

(2) 買付け等の価格

普通株式1株につき、1,390円

(3) 買付予定の株券等の数

株券等の種類	買付予定数	買付予定数の下限	買付予定数の上限
普通株式	11,909,304株	3,904,850株	一株
合計	11,909,304株	3,904,850株	一株